

マウス造血幹細胞培養用無血清培養液 「HemEx™-Type9A」販売開始のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、本日、マウス造血幹細胞培養用無血清培養液「HemEx™-Type9A」(以下、「本製品」)の販売を開始しましたので、お知らせいたします。なお、本製品は、東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター 幹細胞生物学分野 山崎聡 特任准教授を中心とした研究チームによって開発されたものであり、当社連結子会社の株式会社細胞科学研究所(本社:仙台市青葉区、代表取締役社長:伊藤 丈洋)が製造し、当社が販売いたします。

本製品は従来培養が困難であった造血幹細胞^{*1}を1ヶ月以上も未分化状態を維持したまま増幅培養できる培養液であり、このような増幅培養を可能とする報告は世界で初めてです。高価なウシ血清成分やアルブミンの代わりに、液体のりの主成分であるポリビニルアルコール(PVA)を用いており、安価かつ安定的に未分化状態を維持した造血幹細胞の増幅培養を可能とします。

このたびの上市により、造血幹細胞分野の基礎研究に大いに貢献するとともに、再生医療分野への応用にもつながるものと期待しています。

(本製品は研究用であり、臨床用ではありません。また、別途、サイトカイン^{*2}の添加が必要です。)

※1 造血幹細胞…生体内の全ての血球細胞の元となる細胞

※2 サイトカイン…細胞から分泌されるタンパク質であり、生理活性物質の総称。



ニプロは、今後とも再生医療や最先端医療への取り組みを積極的に推進し、患者さまの QOL (Quality of Life) 向上はもちろんのこと、より安全で、環境に配慮した製品の開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

リリースの内容に関するご照会：ニプロ株式会社 広報担当
その他製品に関するご照会：再生医療事業部 営業開発部

TEL 06-6375-6700
TEL 06-7176-5399